

5/18 (金)

会場

▶ 研究発表

川内南キャンパス
川内萩ホール

受付 10:00～
於 川内萩ホール
1階エントランス

※大会初日は分科会がありません

▶ 研究発表

- 11:00-11:40 「曾我物語図屏風」の展開——富士巻狩・夜討図から富士巻狩図へ——
小口康仁 (学習院大学)
- 11:40-12:20 高田敬輔の仏画——「天下和順図」を中心に——
中澤菜見子 (石川県立美術館)
- 昼 休 み
- 13:20-14:00 慈照寺蔵・円山応挙筆「釈迦十六善神像」をめぐって
上嶋悟史 (神戸大学)
- 14:00-14:40 円山応挙筆「波上白骨坐禅図」に関する考察
山田麻里亜 (早稲田大学)
- 14:40-15:20 韓国国立中央博物館所蔵 通信使受贈 日本金屏風の考察
鄭美娟 (韓国国立中央博物館)
- 15:20-16:00 酒井抱一草花図の画風形成
——寛政期草花図「月に秋草図」(MOA 美術館蔵)の着想をめぐって——
新井ゆい (学習院大学)
- 16:00-16:40 南山古梁文・谷文晁画『宮城野聚勝園記』をめぐる一考察
—— 文人美術の展開に果たした役割——
鶴岡明美 (昭和女子大学)
- 16:50-17:30 歌川国芳の水滸伝絵画と漢籍について
鄔松林 (神戸大学)
- 17:30-18:10 幸野樞嶺『代毫記』(土居次義氏旧蔵)の美術史学的位置
——美術史学のアーカイブ構築へ向けて——
多田羅多起子 (京都造形芸術大学)